

# 道本部H10速報用 試合経過・結果記入票

7月31日

大沼 球場

第 3 試合

記入者 大島 進

## スコアボード

単組名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
小樽市職労	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
札幌市職連	0	0	0	0	0	1	2	1	×	4


## 戦評

札幌市職連は、3回一死一・三塁、5回二死満塁のチャンスを作りながらも、小樽市職労の好守備に阻まれて得点することができなかった。

対する小樽市職労は6回、世戸選手が左越二塁打でチャンスを作るも後続が凡退。7回にも無死二塁から右前安打で二塁走者が本塁を狙ったが札幌の好守備で本塁憤死。

札幌は6回、一死満塁と再三のチャンスで8番・間淵選手の一ゴの間に待望の先制点を挙げた。7回には、連続死四球で2点を追加。さらに8回には、1番・大内選手の右中間を破るランニングホームランでダメ押し点を奪い、試合を決めた。

1 回表

遊ゴ 死球 左飛 中飛

3 回裏一死一・三塁も三走挟殺

5 回裏二死満塁 3 番西條の痛烈な当たりも、サード・世戸の好捕に阻まれ三直。

6 回表そのサード・世戸が左越二塁打でチャンスを作るも後続が凡退

6 回裏 四球 三犠 死球 投失 一死満塁 8 番間瀬の一ゴの間に待望の先制点

7 回表 四球 二盗塁 2 7 番右線安打が好返球により本塁憤死

7 回裏 途中からマウンドに上がっていた中村投手が、一死から突如制球を乱して 5 連続死四球で連続押し出し

8 回裏 1 番・大内の右中間を破るランニングホームランでダメ押し

9 回表 三失 見逃振 中安